

3. 神社・寺院からみつけた1番

【能褒野神社一の鳥居】

- ① 神社の1番目の鳥居を「一の鳥居」といいます。亀山駅のロータリーにある鳥居は〔 〕神社の一の鳥居です。もともとは、亀山駅近くの〔 〕の交差点のところに、〔 〕というグループによって、今から〔 〕年前の〔 〕年によって建てられました。
- ② 能褒野神社二の鳥居は、〔 〕町の旧〔 〕道脇の〔 〕跡から北にのびる道の入り口に建てられました。

【熊野三山検校覚仁法親王令旨】

- ① 市内で1番古い手紙は、〔 〕町にある〔 〕というお寺が持っていた「熊野三山検校覚仁法親王令旨」という手紙です。
- ② この手紙は、〔 〕というお坊さんが〔 〕というお坊さんへ、〔 〕年前の〔 〕年〔 〕月〔 〕日に書いた手紙です。
- ③ 手紙の内容は、〔 〕山（青岸渡寺、和歌山県）の〔 〕職として以前の例のとおりお寺の仕事をさせるように、〔 〕（後鳥羽天皇の皇子の覚仁）からのいつけを伝えたものです。

【地藏院愛染堂】

- ① 市内で古いお寺は1番から3番まで〔 〕にある〔 〕が占めています。その中で1番古いのは〔 〕で、〔 〕時代初期の〔 〕年に建てなおされています。このことは、〔 〕年に修理をした時にわかりました。

地藏院にある市内の古いお寺ベスト3をしらべました。

順位	建物の名前	建てられた年
1番		
2番		
3番		

【関地藏菩薩略縁起】

- ① 関地藏菩薩略縁起は、新しく〔 〕を建てるために、たくさんの人に協力してもらおうと、当時住職だった〔 〕によって、〔 〕

年に書かれたものです。

②〔 〕というお坊さんが、地蔵院の本尊である〔 〕(お地蔵さん)を彫ったことや、〔 〕和尚が仏に目を書き、魂を入れる〔 〕をしたことなど、地蔵院のはじまりからのできごとのほか、本尊の地蔵菩薩はとってもすばらしい〔 〕があることなどが記されています。

③新しい本堂を建てるために、それまでの本堂は、少し移動させて〔 〕という名前がつけられました。新しい本堂が建てられたことで、〔 〕は、本堂としての役目を終えたのです。

とうかいどう ごじゅうさんつぎ えほんえきろのすず せき
〈東海道五十三次絵本駅路鈴 関〉

①東海道五十三次絵本駅路鈴 関は、
〔 〕という画家
が描き、〔 〕時代(1810年頃)
に刊行された版画で、〔 〕と
いいます。

②浮世絵の中の〔 〕とよばれるジャンルの中で、〔 〕道はよく描かれ、その中で〔 〕宿が描かれる際には、当時から名所であった〔 〕が描かれることが多かったようです。



てんじ かん
展示をみて感じたことをかきましょう。